

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

新しい年が明け、幼稚園の3学期が始まりました。1年の締めくくりの学期として、子どもたちの成長を後押ししながら、楽しい思い出作りができるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

幼稚園にエスパルスサッカー教室が来たよ！

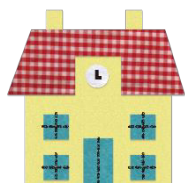
年長児対象のサッカー教室が開かれました。サーキットで、準備体操も兼ねて体を温めた後、ボールと仲良しになれるように、ボールを使った遊びを教してもらいました。最後には、クラスで4つのチームを作り、試合形式で楽しみました。

試合で負け、悔し泣きをしている女児がいました。コーチのお話ですと「悔し泣きをしている園児をここ数年見たことない。」そうです。それだけ一生懸命チームのために頑張っていたのでしょう。そんな姿を見て胸が熱くなりました。



小学校の校庭はぽかぽか温かいよ。

冬の園庭は、お昼ごろまで日陰になってしまい、とても寒いです。そこで、冬になると、小学校の校庭へ遊びに行かせてもらうことが多くなります。自分で作った凧をあげたり、木の切り株の上で、葉っぱや枝をごちそうに見立てたバーベキューを楽しんだり、と遊ばせていただいています。



親子で遊ぼう会(参加日)がありました。



15日(土)に行われた「親子で遊ぼう会」では、講師に きのい羊達わくわく運動キッズ の「イッシー」こと大石先生をお迎えし、親子で遊べる楽しい運動ふれあい遊びを教えてくださいました。お家の方に抱っこしてもらったり、一緒に走ったり、工作を楽しんだり、と盛りだくさんの内容に、あっという間に時間が過ぎていきました。なかなかハードな内容でしたが、こんなに思い切り遊んでもらった経験は、ずっと子どもたちの心の中に残るステキな思い出になったことと思います。休日のご参加、ありがとうございました。



うらやまからのつぶやき (園長のつれづれなるままに No.9)

金儲けより人儲け

1月14日(金)にラジオFの収録がありました。ラジオパーソナリティーの神田さんが「将来の夢(大きくなったら、何になりたいか)」を子どもたちにインタビューしてくれました。主に年長さんは職業、年中さんは職業や動物、年少さんはキャラクターを話すなど、微笑ましい時間を過ごすことができました。帰り際、神田さんが「ここに来る度に、5歳若返ります」と、子どもたちから元気をもらった旨を話してくださいました。

1月15日(土)は、「親子で遊ぼう会(参加日)」講師は、大石(イッシー)先生。9時15分から11時までの1時間45分間を精力的に、家でも親子で楽しく取り組むことのできる運動を紹介してくださいました。私が印象的だったのは、「レジ袋2枚で、綱引きのように引き合う動きが、逆上がりの鉄棒を引き付けて上がる動きにつながる」とか、「トイレットペーパーの芯で、紙飛行機のように飛ばすものを工作し、それを飛ばす動きがボール投げの動きにつながる」とか、楽しみながら、小学校で習得する技能の基礎を自然に培うというものです。内容はともかく、お父さんお母さんと一緒に遊ぶことができ、子どもたちは終始笑顔。お父さんお母さんも、体は疲れたけれども、子どもたちと楽しいひと時が過ごせて、充実した時間であったと思います。

この二つの心温まる出来事から、私が頭に浮かんだ言葉が表題の「金儲けより人儲け」です。子育てや人づくりは、お金はかかることもあります。金儲けを主たる目的として行うものではありません。そうではなく、人と接することで、何らかの影響を受け、人は成長します。

「人は人を浴びて人になる」という言葉に近いかもしれません。子どもだけが人儲けをしているわけではありません。ラジオFの収録のように、大人も子どもから人儲けをしています。親子の遊びも同じです。

「子どもは宝」「子どもは未来」「子どもは希望の源」「うらやま縁」の皆様、寅年の本年もよろしくお祈りします。